



R I. 第2620地区 静岡第2分区  
三島西ロータリークラブ

# 週報

第1849号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F  
TEL (055) 976-6351 FAX 976-6352  
例会場 静岡県三島市本町14-31 みしまプラザホテル  
TEL (055) 972-2122  
会長 矢岸 克行 幹事 森崎 祐治



広重版画より 三島 朝霧

## 第1912回例会

2011.12.15晴

### 司会

瀬川幸信君

### ロータリーソング

「日も風も星も」  
指揮 柴崎恵子君

### 会長挨拶

副会長 渡辺雅晃君

#### アンドリュー・カーネギー

出典:フリー百科事典『ウィキペディア』

アンドリュー・カーネギー(Andrew Carnegie, 1835年11月25日 - 1919年8月11日)は、スコットランド生まれ、アメリカ出身の実業家。カーネギー鉄鋼会社を創業し、成功を収め「鋼鉄王」と称された(後に会社は売却され、合併してUSスチール社となる)。彼は、事業で成功を収めた後、教育や文化の分野へ多くの寄付を行ったことから、今日でも慈善家としてよく知られている。また、ナポレオン・ヒル・プログラムの創始者、ナポレオン・ヒル博士に自身の成功哲学に基づく成功プログラム開発を発注したことで有名である。

#### エピソード

カーネギーは、まだ子供だったある日、母親と一緒に果物屋さんに行き、買い物に行った。並べてあるさくらんぼに見入るカーネギー少年に気づいた店の主人は「さくらんぼを一掴み分だけサービスしてあげよう」と彼に言った。しかし、カーネギー少年はさくらんぼに全く手を出さずとしない。そこで店の主人が「さくらんぼは嫌いなのか」と尋ねたところ、彼は「嫌いではない」と応えた。店の主人は仕方なく、さくらんぼを一掴みし彼の帽子に入れた。帰宅後、母親がその事について不思議に思い、さくらんぼを取らなかった理由を尋ねてみると、彼は「ぼくの手よりも果物屋さんの手のほうが大きいからだ」と答えたという。

### 出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	43/52	82.69%	49/52	94.23%
今回	38/48	79.17%	会員総数	52名

欠席者 遠藤(正)君、黒田君、佐野君、諏訪部(照)君、田熊君、千葉君、野田君、花房君、藤江君、柳田君

### 幹事報告

幹事 森崎祐治君

- ①(財)ロータリー米山記念奨学会より当クラブ宛米山功労クラブとして感謝状が届きましたのでご披露いたします。また「みはらし」通信にみはらしフェスティバルの協力者として当クラブの名前が掲載されますことをお伝えします。
- ②本日はクラブ協議会です。この後、上半期委員会報告をしていただきますのでよろしくお願い致します。
- ③1月6日(金)4クラブ合同新年会について、ご案内をFAXにて送らせていただきました。せせらぎ三島クラブがホストクラブでブケ東海三島で午後6時30分から開始となります。出欠のご返事をよろしくお願い致します。
- ④近隣クラブの例会について  
沼津西RC 会場変更(来年1月から)  
新例会場 ニューウエルサンピア  
三島RC 12/21忘年家族会 12/28特別休会  
せせらぎ三島RC  
12/16 クリスマス家族会 12/30特別休会
- ⑤次回理事役員会は1月12日第2例会前に開催します。

2011~2012年度  
国際ロータリー会長  
カルヤン・パネルジー

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

## おめでとう

会員誕生日 亥角君、石川君  
入会記念日 野口君、瀬川君  
結婚記念日 鈴木(郁)君

## クラブ協議会

### SAA

石井良衛君

皆様のご協力のもと例会も滞りなく円滑に進行させていただいています。

三島西ロータリーの会員だけでなくゲスト、ビジターの方とも交流がもてる雰囲気を作り上げていくことが残り半年の課題です。

おもてなしの心と気遣いをもって三島西ロータリーの評判を広めていくのがSAAの使命だと思いこれからの半年間、尽力いたします。

### 会員増強維持委員会

委員長 勝間田信輔君

本年度より2名の新会員を迎える事が出来ました。又、数名の会員候補者に直接面談し、勧誘に努め、若干名が下期に向けて検討して戴いております。

又、今回はお断りされた方にもロータリー活動の内容や会員の特典等を詳しく説明出来ましたので、次の機会には繋がっていくと思います。

会員増強は常に皆さんのお知り合いの方へ、声を掛ける会員獲得への種蒔きが重要です。ぜひ皆様方のご協力をお願いし、新しい仲間を増やしていきましょう。それがロータリー精神の布教にも繋がります。

又、本年度入ったの退会者は居りません。引き続き会員相互の融和をはかり、楽しいクラブライフを心掛けていきましょう。

### クラブ広報委員会

委員長 田熊幸代君

当委員会の基本方針にそって順調に進んでおります。

7月には静岡新聞に依頼し、三島西RCの役員紹介が掲載されました。

週報は計画通り発行しています。

下半期は苗栗研修中学生の受入れ、当クラブの40周年記念事業等がありますので、地域社会への広報活動にも努力していくつもりです。

### クラブ管理運営委員会

委員長 澤村康子君

本年度は委員長に澤村、副委員長に花房さん、委員に小野さん、伊丹さん、柳田さんの5人で運営しております。年間プログラムの作成、例会の出席報告、IT推進が委員会の主な役割です。

本年度の基本方針は、最も大切である出席率向上を目標にロータリーの基本に則り『出席』を呼び掛ける事から始めました。例会に出席したくなる様な年間プログラムを作成する。また、卓話者のご協力によって楽しく、和やかな卓話になるように心掛けました。しかしながら、IT推進では連絡事項等はHPやメールの活用が思うようにできませんでした。これからの課題だと思っております。

今年の各月の出席率ですが、7月91.77%、8月93.57%、9月91.88%、10月88.78%、11月94.47%でした。平均出席率は92.09%でした。

おかげ様で皆様の御協力のもとに90%以上の目標をクリアすることができ又、昨年同期に比べ2.6ポイントアップすることができました。ありがとうございました。出席率向上の為、下期に向けて是非皆様の御協力をお願い致します。

また、新しい年度が始まる7月までにプログラム作成をしましたが、卓話をお願いすると、皆様に快く了解を頂きました。おかげ様で上期については、順調にスケジュール通りに進んでおります。下期もプログラムに穴を空ける事なく運営出来るように御協力をお願い致します。

下期では、会長、幹事のご指導のもとで委員一丸となって運営していきたいと思っております。よろしく願い致します。

## 親睦活動委員会

委員長 栗原達治君

1. 基本方針 : それぞれの会員及び会員家族の親睦の充実をはかり、SAAと連携の元楽しいクラブ作りに努める。

2. 活動計画 :

8月18日(木) 家族例会(例会日、例会場変更)  
熱海花火大会観覧  
大人44名 子供5名参加

12月22日(木) 忘年家族例会(例会時間変更)  
花火観覧では子供の参加者が少なかったため子供向けメニューを充実。今日現在参加予定の子供は17名となっている。

1月6日(金) 4クラブ合同新年会  
(ホストせせらぎ三島RC)  
現在出欠確認中

4月20日(金) 三島西ロータリー創立40周年式典  
委員会全体で式典の催し(歌舞伎)に協力する

6月28日(木) サヨナラ例会(例会時間変更)

○夜間親睦例会にはゲストを迎える

OBを対象にしたが、参加者が集まらず内容を再検討する

○ビールの本数が少なくて申し訳ありません。上半期の決算内容を見て考慮します

○テーブル会は年4回実施する  
2回実施済み

## ロータリー情報委員会

委員長 平野晴生君

[活動計画]

1. 新会員の皆さんと勉強会を開催する。  
→下半期に実施。
2. 必要に応じてロータリー情報を会員に伝達する。  
→下半期に実施?
3. ロータリー理解推進月間にクラブフォーラムを実施する。  
→1月に予定。
4. 2010年のR I 規定審議会に基づく規定集の作成・配布。  
→実施済み。

## 社会奉仕委員会

委員長 鈴木郁夫君

社会奉仕委員会です。本年度上半期の活動報告をいたします。

8月3日(水)

世話人の小野さんを中心に4人の会員の皆様に、富士山緑化のための植林事業の現況の視察に、行っていました。現地は、日頃の適切な管理により立派に成育しておりました。今後については「3年に一度をめどとして、必要に応じて、成育の状況を確認するために視察等を行う。」こととなりました。

8月27日の土曜日

日清プラザのイトーヨーカ堂前の広場で赤十字献血事業のお手伝いをいたしました。

当会から午前午後に分かれて12人の会員に参加していただきました。

献血の受付者数は74名、そのうち10名の方が献血できず、64名の方に献血していただきました。

9月30日(金)

見晴フェスティバル前々日に矢岸会長のお宅で、準備会を行いました。

22名の会員、ミセス会の皆様に参加していただき、材料の買い出し、豚汁、焼き鳥の下ごしらえなどをお手伝いしていただきました。

10月2日(日)

見晴フェスティバル当日は、10時例会点鐘、30人以上の会員またミセス会の皆様にご参加いただきました。

会場で豚汁、焼き鳥、清涼飲料水の提供を行いました。また絵画コンクールで矢岸会長から三島西ロータリークラブ会長賞が贈られました。

今後の予定ですが

苗栗の苑(箱根の里)の整備につきましては、現況の視察を行う予定です。

また下半期の適当な時期に、認知症の方を地域で支えるための啓発劇を行う予定です。

会員の皆様、ミセスロータリーの皆様、委員の皆様のご協力で上半期無事に経過することができましたありがとうございました。

## 職業奉仕委員会 委員長 原 久一君

10月27日ミツイシ野菜工房工場見学 会員48名の参加の下、施設栽培型溶液栽培が行われている清水町卸団地内「ミツイシ柿田川野菜工房」の工場見学により新産業、新事業へ広く見識と理解を示すことが出来ました。

石川社長の卓話により施設型溶液栽培の難易度の高さや販路拡大等の職業奉仕理念を学ぶ機会となりました。

これからの下半期は、テーブル会や各テーブル毎に会員職業の特長や優れているところ等を話題とし、職業奉仕理念に繋る機会となるようお願いして上半期の報告とさせていただきます。

## 国際奉仕委員会 委員長 矢野敏夫君

〈事業報告〉

1. 台湾苗栗よりの交換研修中学生の受け入れ準備を進めています。

現在下記要領で受け入れを行なう予定です。

実施時期 2012年1月30日～2月5日

中学生の人数 男性2名  
女性4名

受入日程

- 30日(月) 1日目：移動
- 31日(火) 2日目：家族旅行と自由行動
- 1日(水) 3日目：三島西RC会員有志と箱根方面の観光
- 2日(木) 4日目：三島市表敬訪問  
市内中学校への体験入学  
市内施設の見学
- 3日(金) 5日目：清水町表敬訪問  
町内中学校への体験入学  
市内施設の見学
- 4日(土) 6日目：会員家族と自由行動  
さよならパーティー
- 5日(日) 7日目：移動

2. 苗栗ロータリークラブへの公式訪問  
(2012年3月)

## ロータリー財団米山委員会 委員長 瀬川幸信君

ロータリー財団委員会

〈上半期報告〉

- ①ベネファクター (恒久基金寄付：1000ドル)  
前年から今期の上半期まで達成していない。
- ②年次寄付地区目標 (US100ドル /人・年)  
100ドル：20名 200ドル：1名 計2200ドル
- ③新たにポール・ハリス・フェローに3名がなられた。
- ④米山梅吉記念館への賛助金 (¥3000 /人・年)  
一般の理事会で承認され、寄付することとなった。
- ⑤米山奨学事業への寄付 (¥12,000 /人・年)  
20名の寄付で300,000円となった。
- ⑥米山功労者 (累計20万円以上)  
新たに3名の会員がなられた。
- ⑦米山功労者 (累計10万円以上)  
新たに2名の会員がなられた。

## 40周年準備委員会 委員長 関本照文君

実行委員会を3回開催しました。

準備組織の作成・記念式典の日程確定・各委員会の役割分担と予算作成・工程表の作成・プログラム(式次第の作成)・懇親会の出し物の確定と準備・招待者リストの作成・招聘状の作成が終了しました。

1月には、来賓や招待クラブへの案内状を出します。各委員会で4月20日の式典に向けて準備してゆきます。当日は、苗栗RC・苗栗東南RC・酒田東RCや近隣クラブより大勢の参加者を予定しております。全員参加で楽しい式典にしてゆきたいと思えます。みなさまのご協力をお願いします。



- ◆栗原君、矢野さん、午前中の土地の鑑定のお仕事お疲れ様でした。
- ◆亥角君、お先に失礼します。

(週報担当：石井 彰)